

テキサス州ダラスとカリフォルニア州サンディエゴは渋滞解消へ取り組むため連邦補助金が授与される

掲載日	2009年12月11日
国名	アメリカ
分類	渋滞
出典	AASHTO(米国全州道路交通運輸行政官協会) Journal
タイトル	Dallas & San Diego Awarded Federal Grants to Speed Traffic

米国交通省 (The U.S. Department of Transportation) は月曜日に、ダラスとサンディエゴ地区に新しい ITS 技術を国内で最初に実演し、渋滞緩和、移動性向上に取り組むため総額1400万USドルを授与すると公表した。総合的交通ルートマネジメント戦略 (The Integrated Corridor Management initiative) はテキサスとカリフォルニアの2都市地域が渋滞緩和のため実験台となることを支援すると、米国交通省 研究革新技術組織 (Research and Innovative Technology Administration) が公表した。

「これらの地域は最新の技術を使い通勤・通学を安全に、混まず、便利にする先導的な役割を果たしている。」と交通秘書官 Ray LaHood 氏は言った。

ダラス地区高速鉄道は830万USドルのプロジェクトに対し連邦から530万USドルを受け取り、30分後の交通状況を予測する交通マネジメントモデルを開発する。これによりインターステート75号線の事故等の際に交通分散を促すことができる。旅行者はリアルタイムの道路情報や公共交通機関の情報と予測到達時間をワイヤレスのウェブ形式の警報で入手できる。

サンディエゴ地区は1090万USドルのプロジェクトに対し連邦から870万USドルを受け取る。サンディエゴはインターステート15号線にロードセンサー、ビデオを設置し、交通情報をインターネットや電光掲示板でドライバーに提供し、また道路管理者に道路信号やランプメーターを調整させ、運転手を HOV レーン(多乗員車両無料車線)や HOT レーン (多乗員車両無料、少乗員車両有料車線)、バス公共交通機関や他の手段に向かわせることができる。

詳細は以下のサイトでご確認下さい。

www.its.dot.gov/icms/index.htm